

実証実験運行詳細計画

本実証実験運行詳細計画（案）は第３回委員会（５/２５）、第４回幹事会（１１/１６）以降に、バス事業者との意見交換や関係機関との調整、詳細な現地調査の結果を踏まえ、詳細な内容検討及び見直しを行ったものである。

なお、資料中の前回案とは第３回幹事会・委員会にて提示した計画案であり、今回案とは上記検討・見直し結果を反映させた計画である。

1. コミュニティバス導入基本方針

- ① 本市は導入検討から実証実験を主体的に実施することにより、新たなコミュニティバスネットワークの可能性とその事業採算性について検証する
- ② 事業採算性が検証された場合、本格運行時には路線バス事業者による単独採算事業とする
- ③ 本格運行後に路線バス事業者において運行が困難となった場合でも、運行が継続できるよう「生活バス路線に対する補助」の適用が可能となる運行距離とする
- ④ 事業採算性が検証されなかった場合、その要因を分析し必要に応じて計画を見直すなど、導入の可能性について再調査を検討する
- ⑤ 上記①～④を勘案し、コミュニティバス運行ルートを選定やサービス水準の検討等においては、以下の事項に配慮した検討を行う
 - ✓ 事業採算性が良く将来にわたり運行が見込める
 - ✓ 主要交通施設（モノレール駅）と結節する
 - ✓ 運行キロ程が10km以上とする（生活バス路線に対する補助の条件）
 - ✓ 公共交通不便地域を解消する
 - ✓ 主要公共施設（学校を含む）を経由する
 - ✓ 主要商業地域・施設を経由する
 - ✓ その他地域の利便性向上や活性化が期待できる

2. 浦添市コミュニティバス導入検討調査フロー（平成22年度）

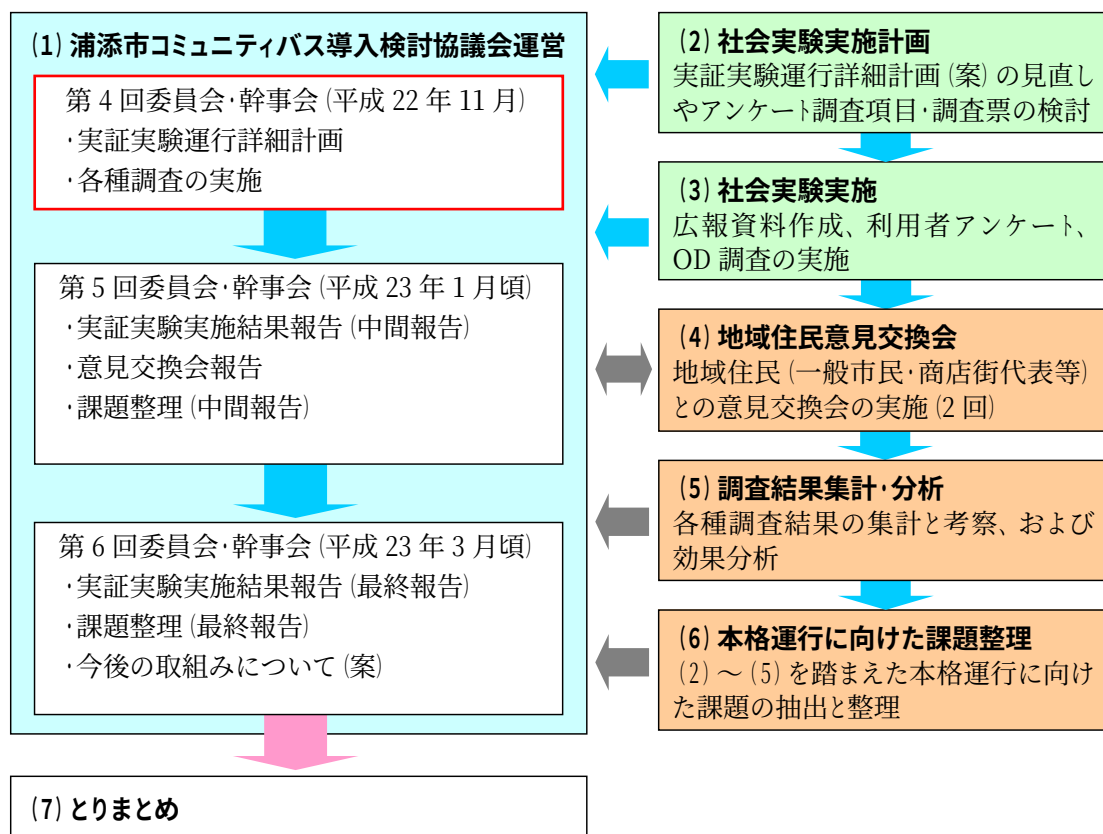


図1：浦添市コミュニティバス導入検討調査フロー（平成22年度）

3. 運行期間

既存路線バスにおける新規運行開始後の乗車人数の推移により最低3ヶ月間の実験実施を前提とし、実証実験期間は平成22年12月1日～平成23年2月28日（3ヶ月間）とする。乗車実績次第では期間の延長・短縮も視野に入れる。

4. 運行ルート

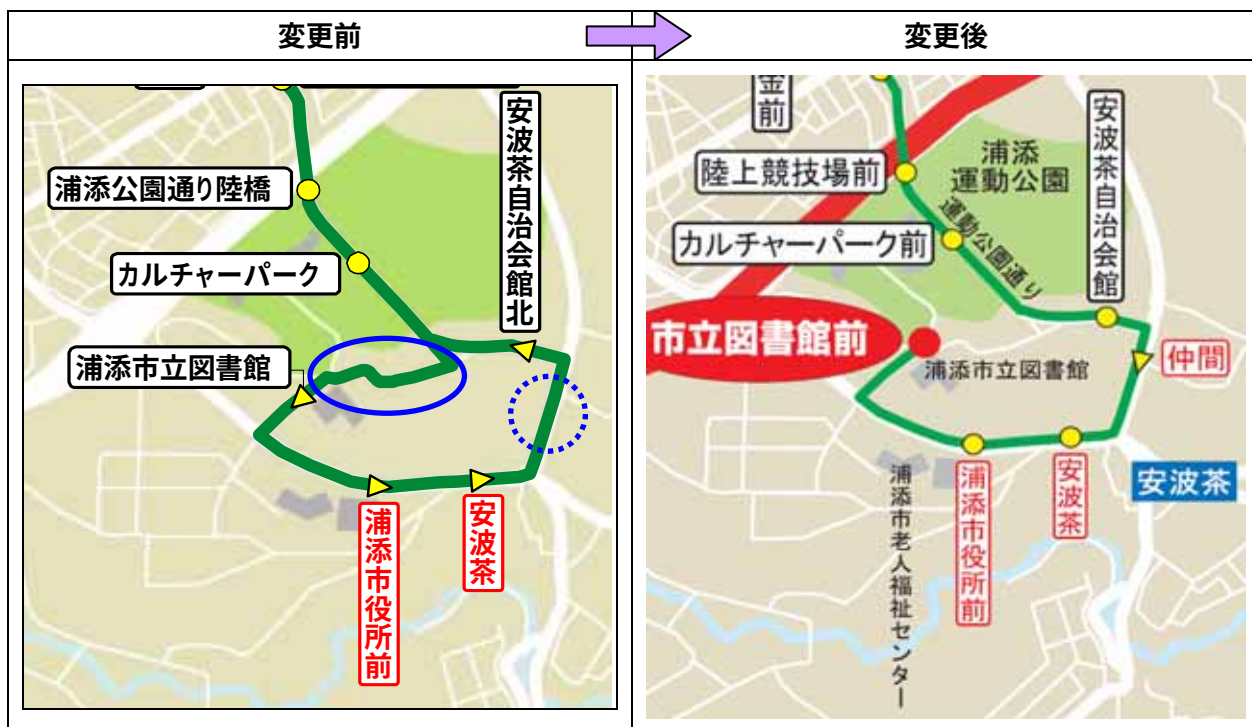
バス事業者や関係機関（道路管理者等）との意見交換の結果、使用車両が中型車両となったことから運行可能な道路幅員・線形及び安全上の観点及び現場検証などを実施した結果、前回運行ルート案に対して4箇所変更を加え、下図の通りとなった。



図2：浦添市コミュニティバス運行ルート・バス停位置図

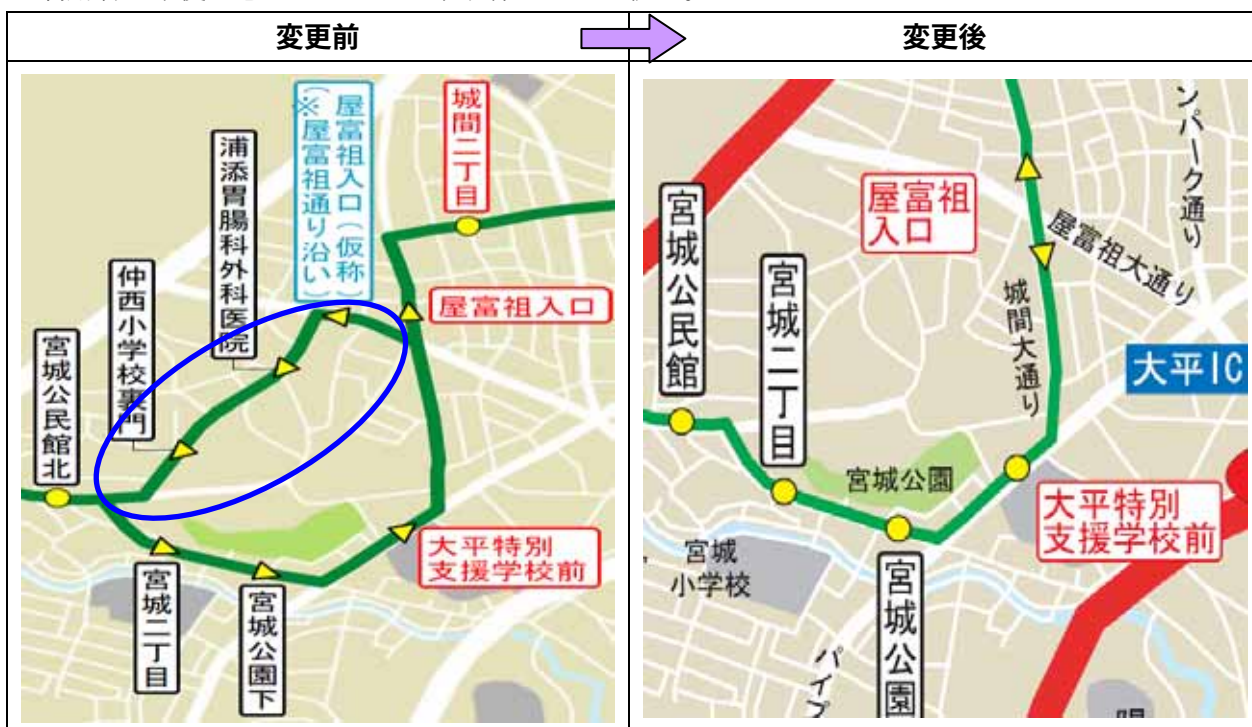
① ハーモニーセンターの前を通るルートを変更

- ・急坂、急カーブのため、中型車両では走行性に問題があることから運行ルートから除外。
- ・運行ルート上に既存の仲間バス停（下りのみ）があり、利用者の利便性向上を目的に本運行ルートのバス停に追加。



② 屋富祖入口バス停から宮城公民館バス停間の上りルートを変更

上下線で運行ルートが離れていることから、行きと帰りでバス停までの距離が一定ではなくなり利用者が不便に感じることから下り線ルートに統一。



変更前	変更後
□古島駅（上り） 	□古島駅（上り） 
□興南高校前（上り） 	□興南高校前（上り） 
□右折地点 	□右折地点 

5. バス停

当初バス停名称には、隣接する公共・商業施設等の名称を使用する予定であったが、今後本格運行に至った場合、施設の閉店や移転等によりバス停名称との整合性が難しくなってくることが予想され、バス事業者との調整の結果、バス停名称を以下の通りとすることとなった。

表１ バス停名称の変更一覧表

変更前		変更後		備 考
上り	下り	上り	下り	
浦添市立図書館		浦添図書館		
浦添市役所前		浦添市役所前		
安波茶		安波茶		
—		—	仲間	追加（既設バス停）
安波茶自治会館北		安波茶自治会館		
カルチャーパーク		カルチャーパーク前		
浦添公園通り陸橋		陸上競技場前		
名嘉村クリニック		名嘉村クリニック前		
浦添総合病院西口		浦添総合病院西口		
伊祖公園		伊祖公園前		
浦添商業高校北		浦添商業高校入口		
緑ヶ丘十字路		緑ヶ丘十字路		
N T T 社宅		N T T 社宅		
コザ信金伊祖店		コザ信金前		
マックスバリュー伊祖店		泉小公園		
城間二丁目		城間二丁目		
屋富祖入口		屋富祖入口		
大平特別支援学校前		大平特別支援学校前		
宮城公園下		宮城公園		
宮城二丁目		宮城二丁目		
浦添胃腸科外科 医院	—	—		ルート変更に伴い削除
仲西小学校裏門	—	—		//
宮城公民館北		宮城公民館		
浦添宮城郵便局		宮城郵便局前		
小湾川殿下橋		殿下橋		
ふくざと歯科医院		宮城三丁目		
税務署通り		北那覇税務署西口		
かりまた内科		かりまた内科前		
メロディー保育園		内間三丁目		

内間西公園北		内間 消防署前		
安岡中学校前	—	安岡中学校前	—	
内間入口		内間入口		
古島		—	古島	ルート変更に伴い上り線削除
古島駅前		古島駅前	古島(古島駅前)	
興南高校前		興南高校前		
—		真嘉比		追加(既設バス停)
おもろまち四丁目		—		ルート変更に伴い削除
新都心公園前		新都心公園前		
おもろまち駅前広場		おもろまち駅前広場		

※ 上り：おもろまち駅前広場向け（バス停数：32→33 箇所）

※ 下り：市立図書館向け（バス停数：31→34 箇所）

（補足）

バス停名称をつける際の優先順位は以下の通りとした。

- ① 公共施設（入口：当該施設直近、前：当該施設約 50m以内）
- ② 地名（但し、すでに使用されているものは省く）

6. 走行距離

変更後の走行距離及び既存路線バスとの重複区間割合の変化を表 2 に示す。前回と比較して既存路線バスとの重複区間割合が微減している。

表 2：走行距離及び既存路線バスとの重複区間割合の変化

	前回ルート案	今回ルート案
走行距離	19.9 km / 往復	21.0 km / 往復
既存路線バスとの重複区間率【全区間】	49.5%	43.8%
既存路線バスとの重複区間率【浦添市内のみ区間】	33.2%	36.6%
既存路線バスとの重複区間率【那覇市内のみ区間】	97.2%	69.6%

7. バス停位置

当初、バス停留所は高齢者等の移動制約者が歩ける距離である 200m間隔に設置することを目標として検討を行っていたが、運行ルート上の道路幅員や歩道有無、バス停車による他交通への影響等を勘案し、詳細な現地調査を行った結果、平均で約 314m程度となった。（図2および参考資料5を参照）

8. 運行車両

バス事業者との意見交換の結果、本実証実験では中型バス６台で運行することとなった。以下にその運行車両の詳細を示す。

表３ 運行車両一覧表

所有者	車両番号	長さ(m)	幅(m)	高さ(m)	定員計(人)
那覇バス（株）	沖縄 200 か 499	8.99	2.32	3.10	58
	沖縄 200 か 517				59
	沖縄 200 か 520				
（株）琉球バス交通	沖縄 200 か 786		2.30	3.09	51
	沖縄 200 か 787			3.02	54
	沖縄 200 か 788			3.08	55



図３ 運行車両

9. バス LED 行先表示

運行中のバス前面・側面・後面の行先表示器の表示内容を以下に示す。

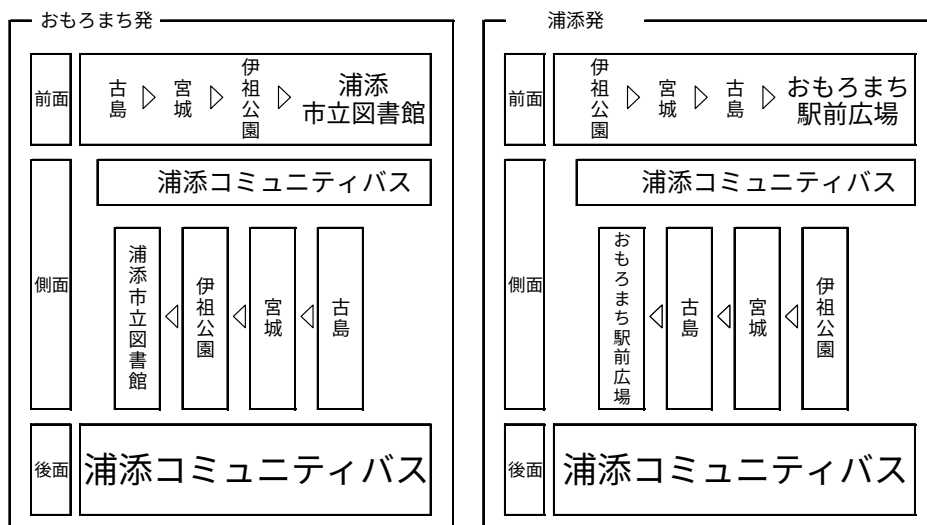


図４ バス LED 行き先表示内容

10. 運行ダイヤ

始発 6 時台、終発 23 時台で運行間隔は、基本案として平日のお昼と休日は 30 分間隔、朝夕のピーク時間帯を 20 分間隔として設定していたが、バス事業者との意見交換の結果や実車テストなどにより以下の通りとなった。

表４：運行ダイヤ

時間	平日	土曜・日曜・祝祭日
	40 便／日	34 便／日
5		
6	20 40	30
7	00 20 40	00 30
8	00 25 50	00 30
9	10 30 55	00 30
10	15 35 55	00 30
11	15 35	00 20 40
12	10 45	15 50
13	20 55	25
14	30 50	00 20 40
15	15 40	05 30 50
16	00 25 50	15 40
17	15 40	05 30 55
18	05 30 55	20 55
19	20 40	30
20	05 25 45	05 35
21	10 35	05 30
22	00	00
23		

※市立図書館前発、おもろまち駅前広場発

11. 運賃設定

継続的な運行のためには、サービス水準に応じた運賃収入を確保することが重要であることから、前回案と同様に、運賃は大人 200 円均一（小児半額、1 歳未満無料）とする。また、各バス事業者において現在実施中の日祝ファミリー割引運賃（日曜、祝祭休日に大人（中学生以上）1 人につき、小学校以下 3 人まで無料）も導入する。なお、支払いは現金のみで、定期券・回数券での利用はできないものとする。

12. 浦添市内における公共交通空白地域の解消

本運行詳細計画の実施により、浦添市内における公共交通空白地域（西海岸の基地・商業団地等を除く約 5,997 m²）のうち約 1,057 m²（約 18％）が解消される。その結果、内間・宮城・仲西・伊祖・城間・港川・仲間・安波茶地区において新たにバス停から 200m 以内になった地域の約 11,900 人（約 4,600 世帯）の利便性向上が期待される。（図４）

前回案との比較を表５に示す。

表５：公共交通空白地域の比較

	前回案	今回案
解消できる公共交通空白地域（面積）	約 1,114 m ² （全体の約 19％削減）	約 1,057 m ² （全体の約 18％削減）
利便性向上が期待できる人口・世帯	約 12,700 人 約 5,000 世帯	約 11,900 人 約 4,600 世帯

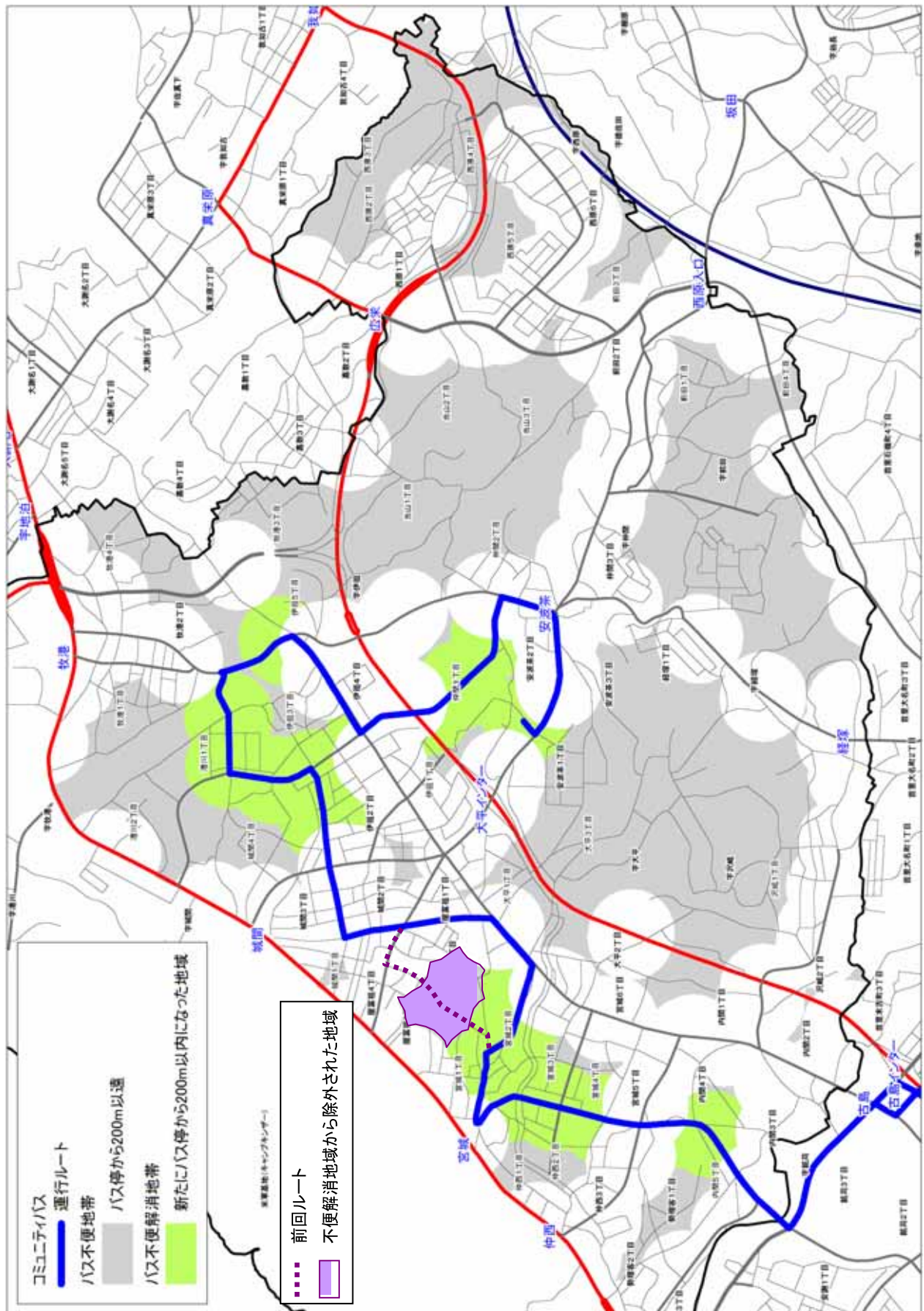


図5：浦添市内における公共交通空白地域の変化

13. 広報活動

実証実験開始に伴い実施する広報活動の一覧を以下に示す。

- ① ポスター（A2） ※「参考資料2」を参照



- ② チラシ（A3） ※「参考資料2」を参照



（表）

The flyer shows the community bus route map and schedule. It includes the title '浦添市コミュニティバス 社会実験運行開始!!' and the dates '12月1日' to '2月28日'. A cartoon character is also featured.

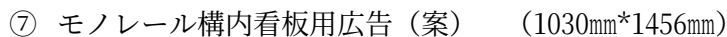
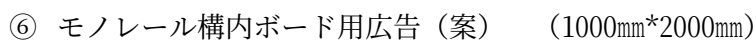
（裏）

- ③ 横断幕（1000mm*7000mm）



- ④ 懸垂幕（900mm*6000mm）





⑧ モノレール車両中吊り広告（案）（220mm*950mm）



浦添市コミュニティバス 社会実験運行開始!

どこまで乗っても **200円(大人)**

運行ルート 浦添市立図書館前 ↔ 浦添市役所 ↔ 運動公園通り ↔ 学園通り ↔ 城間大通り ↔ 宮城大通り ↔ 古島駅 ↔ おもろまち

運賃 大人200円 小人100円 **実施期間** [平成22年]12月1日 ▶ [平成23年]2月28日

【問い合わせ先】・浦添市 都市建設部 都市計画課 TEL 876-1234 (内線 4011) (株)琉球バス交通・那覇バス(株) TEL852-2530 (代表)

⑨ HP

- ・11月1日より掲載



浦添市

トップ 暮らしの情報 子育て支援 健康・福祉 学ぶ・楽しむ 市政情報

ホーム > お知らせ > 浦添市コミュニティバス社会実験運行準備中

◆浦添市コミュニティバス社会実験運行準備中

◆現在、社会実験運行開始に向けて関係機関との手続き中であります。
運賃、運行ダイヤ(時刻表)、仮設バス停名称等、詳細が決まり次第
ホームページ、ポスター・チラシ等で、改めてお知らせいたします。

◆案内チラシは[こちら](#)をクリック!

問い合わせ先	都市建設部 都市計画課
電話番号	098-876-1234(内線4011)
FAX番号	098-879-7138

- ・11月16日より掲載



浦添市

トップ 暮らしの情報 子育て支援 健康・福祉 学ぶ・楽しむ 市政情報

ホーム > 市政情報 > 都市計画課 > コミュニティバス > 浦添市コミュニティバス社会実験開始のお知らせ

◆浦添市コミュニティバス社会実験開始のお知らせ

◆浦添市コミュニティバス社会実験運行開始!!
平成22年12月1日～平成23年2月28日(3ヶ月間予定)

【目的】

・浦添市では、「公共交通機関の利便性向上」「高齢者など移動制約者の社会活動機会の増大」「公共施設や商業施設などへのアクセス性向上」を目的に沖縄都市モノレールと連携したコミュニティバス導入について検討を行ってきました。今回の社会実験結果を踏まえ、民間路線バス事業としての本格運行を目指していきます。

【運賃】

◇大人(中学生以上):200円 ◇小人(小学生以上):100円 ◇1歳未満:無料
(1～6歳未満:保護者(小学生以上)1人につき1人まで無料(2人目からは小人運賃))
◇日祝ファミリー割引運賃
・日曜、祝祭日に大人1人(中学生以上)につき、小学生以下3名まで無料
・運賃支払い方法は現金のみ(定期券、回数券はご使用できません。)
・運賃支払いにはバス降車時(降りる時)に運賃箱へ

◆詳細は[パンフレット](#)はこちら(印刷用は[こちら](#)に無料)

問い合わせ先	都市建設部 都市計画課
電話番号	098-876-1234(内線4011、4012)
FAX番号	098-879-7138

